

競 技 注 意 事 項

本大会は、2018年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

1 練習について

練習は、補助競技場および雨天練習場（使用方法について下記参照）を原則とする。砲丸投の練習は、係員の指示に従って補助競技場内トラック外側の砲丸投ピットのみで行う。使用の際は係員の指示によって行う。

補助競技場の使用について

レーンの使用については以下の通りである。

- ・ 1～2レーンは周回練習のみ使用可とする。
- ・ 4～6レーンは短距離練習のみ使用可とする。
- ・ ブロックを使用してのスタート練習は多目的広場側直走路5～10レーンのみとする。
- ・ 多目的広場側直走路7・8レーンは女子100mYHとする。

※愛媛選手権での実施種目、少年B女子100mHに出場する選手は9時00分以降、ハードルを利用した練習を行うようにしてください。

・小学生陸上参加者でハードル練習を行う場合は、9・10レーンを使用すること。

・小学生陸上でリレーに参加するチームのバトン練習は用具倉庫前第2コーナー付近を利用して行うこと。

※第4コーナー付近でのリレー練習は行ってはならない。

雨天練習場の使用について

- ①雨天練習場でのピストルの使用は禁止する。
- ②雨天練習場へは、第2ゲート側の入り口より入場することができる。第3ゲートからの出入りは禁止する。
- ③シート等を敷いて独占的な使用をすることを絶対にしない。
- ④ウォーキング・ジョギングなどペースが著しく遅いウォーミングアップまたは、動きづくり程度の練習は行ってもよい。それ以外は、補助競技場で行うこと。
- ⑤ウォーキング・ジョギング等は、左回りとし、逆走はしない。
- ⑥ハードルは使用できない。

愛媛選手権 少年男子・女子B種目に参加される方へ

今回は、災害により日程変更を行っています。小学生陸上最終選考会の競技の合間に行います。安全に十分配慮し、危険のない様に練習してください。

2 スパイクシューズの制限について

全天候競技場であるため、スパイクの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳は12mm以下とする。

3 ナンバーカードについて

- ・ ナンバーカードは指定された数字が明瞭に見えるように、ユニフォームの胸と背につけること。ただし、跳躍競技（走高跳）に出場する選手はどちらか一方でもよい。
- ・ トラック競技に出場する選手は、主催者が準備した腰ナンバー標識を必ずパンツの右横やや後方につけること。
- ・ 3000m以上の種目は別ナンバーカードを使用する。
※別ナンバーカードは招集所にて配布する。

4 選手招集について

①選手招集場所は、第4ゲート付近とする。

②選手招集場所は第4ゲート付近とする。

③選手招集完了時刻はトラック競技開始20分前、フィールドは競技開始30分前とする。

④招集完了時刻に遅れた選手は、棄権とみなす場合があるので時間を厳守すること。

⑤やむを得ず棄権する場合は、競技者係に申し出ること。

⑥リレーのオーダー表は招集完了時刻1時間前までに提出のこと。

※一度オーダー用紙を提出したら、その後の変更は、招集完了時刻までに主催者が任命した医務員の判断がない限り認められない。

5 競技について

①競技順は、プログラム記載の番号順とする。

②その競技をする選手以外は、トラックおよびフィールド内に立ち入ることはできない。

③トラック競技のスタートについては、下記のとおりとする。

「不正スタートについては、各レースでの不正スタートは1回目からすべて失格とする。」

④スターターの合図は英語とする。（「On your marks」、「Set」）

⑤小学生のスタートの合図は日本語とする。

⑥小学生のスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。

⑦短距離走では選手の安全のため、決勝線到着後も自分に割り当てられた走路を走ること。

⑧男子国体少年B3000mは、グループスタートで行う。

⑨トラック競技において、同記録者がでた場合は、写真判定主任により写真を拡大し細部（電気時計1/1000）まで読み取り着差の判定をする。ただし、着順優先とし、各組上位者のみとする。

⑩レーンで行う競技種目で棄権者があった場合は、そのレーンをあける。

⑪愛媛選手権実施種目（男子少年B砲丸投）については試技3回ののち、TOP8を決定し、さらに試技3回行うものとする。

6 競技場への入退場について

種目別入退場口は下記の通りとする。各ゲートへは競技場外周を利用して移動すること。

第1ゲート：第1コーナー付近からスタートするトラック競技

第2ゲート：1500mおよび棒高跳・投てき競技

第3ゲート：第3コーナー付近からスタートするトラック競技および走高跳

第4ゲート：100m付近からスタートするトラック競技および走幅跳、三段跳

7 表彰について

小学生陸上の表彰は、3位までとし、賞状を授与する。総合結果発表後、速やかに正面玄関に集合すること。その際、ユニフォームを着用すること。

平成30年度 国民体育大会愛媛県代表選手標準記録

	A標準	B標準
少年男子B3000m	8.30.00	8.45.00
少年B100mYH	14.10 (0.838m/8.5m)	14.50 (0.838m/8.5m)
(0.762m/8.5m)	14.60 (0.762m/8.5m)	14.90 (0.762m/8.5m)
少年B男子砲丸投	15m50 (5.000kg)	14m50 (5.000kg)
	14m00 (6.000kg)	13m00 (6.000kg)